



医療経営士ニュース | これからの医療現場を担う経営人材のための機関紙

# MMS NEWS

2018 2 月号  
Vol.84

毎月1回発行(通巻84号)  
編集:日本医療企画

一般社団法人日本医療経営実践協会 〒101-0033 東京都千代田区神田岩本町4-14 神田平成ビル7F TEL.03-5296-1933 <http://www.JMMPA.jp/>

## 謹賀新年

2010年7月に設立した一般社団法人日本医療経営実践協会は、今年で設立9年目を迎えました。会員は約7500人に増え、受験者数も大きく伸びています。さらなる飛躍を目指し、吉原健二代表理事より、新年のご挨拶を申し上げます。

# 医療経営士7500人の知恵を 地域医療を動かす力に!

### 全等級で受験者増 病医院勤務者のさらなる拡大に期待

新年、明けましておめでとうございます。当協会には、皆さまのご指導・ご鞭撻により、設立9年目を迎えることができました。厚く御礼申し上げます。

となりました。

当協会の正会員は昨年1月時点より約3500人増え、7472人となりました。法人会員も、昨年新たに21法人が加わり、40法人となっております。

「医療経営士1級」は、昨年12月に第5回試験の合格発表があり、15人の方が合格されました。これにより、1級合格者累計は54人

「医療経営士2級」試験は、昨年2回(第13回、第14回)実施し、1109人が受験、314人が合格されました。2級の合格者累計は1028人となりました。

「医療経営士3級」試験は、昨年3回(第20回、第21回、第22回)実施し、1万792人が受験、4831人が合格されました。3級の受験者累計は2万6930人、合格者累計は1万2038人にのぼっております。



吉原健二  
代表理事

2級、3級ともに受験者が大幅に増加した要因として、製薬企業の受験者拡大が挙げられます。病医院勤務の受験者数も安

定しておりますが、本年はぜひ、病医院からもより多

くの受験者が集まることを期待しております。

### 大改革が始動する年 医療経営士の力を最大限に発揮せよ!

11月18、19日に開催した第6回「全国医療経営士実践研究会」広島大会には、全国から延べ3500人が来場されました。これまでに最多の19人が演題発表に挑戦。データの見える化や強いリーダーシップなど、さまざまな手法で経営改革を

その達成に向けて真価が問われる時期です。第7次医療計画や第7期介護保険事業計画の開始年度でもあり、2025年に向けた大改革が始動する重要な年と言えらるでしょう。

実践する医療経営士の姿を垣間見ることができました。今年10月に開催予定の札幌大会に向け、早くも発表準備を始めている方もいらっしゃると思います。医療経営士による年に一度の研究発表の場として、大会のさらなる充実に向けてまいります。

医療経営士の皆さまにはぜひ、これまでに培ってきた経営知識や人脈を最大限に活用し、新たな地域医療を構築する実践者を目指していただきたいと思っております。当協会といたしまして、東北支部開設や研究助成制度の開始などにより、皆さまの活動支援に尽力してまいります。

本年4月には診療報酬・介護報酬同時改定が控えております。また、地域医療構想開始から3年が経ち、

本年が医療経営士の皆さまにとって飛躍の年になります。新年のご挨拶とさせていただきます。

The Best Partner  
in  
Clinical Nutrition

Otsuka  
株式会社大塚製薬工場

東京都千代田区神田司町2-9 3F  
☎ 03-5217-5955  
FAX 03-3293-2282  
<http://www.otsukakj.jp>

すべては、持続可能な  
医療の未来をつくるために

M1.STAGE  
株式会社エムステージ

東京都品川区大崎2-1-1  
Thinkpark Tower5階  
☎ 03-5437-2950  
FAX 03-5437-2951  
<https://www.mstage-corp.jp/>

SIRIL Miraca  
Communication for Health

健康で豊かな  
社会づくりに貢献する

株式会社エスアールエル

東京都新宿区西新宿二丁目1番1号  
新宿三井ビルディング  
TEL: 03-6279-0900 (大代表)  
URL: [www.srl-group.co.jp/](http://www.srl-group.co.jp/)

アステラス・  
アムジェン・  
バイオフーマ  
株式会社

〒100-0005  
東京都千代田区丸の内1-7-12  
サピアタワー  
TEL 03-5293-9876  
<https://www.aabp.co.jp/jp/>



第5回「医療経営士1級」資格認定試験 過去最多43人受験、15人合格

# 第5回1級合格者が語る新年の抱負

# 実践家としての使命を胸に

# 激動の時代をリードしよう！

2017年12月22日(金)に第5回「医療経営士1級」資格認定試験の合格者が発表された。同年9月10日(日)実施の第一次試験(短文記述形式10題+論文記述形式2題)では受験者43人中20人が合格(合格率46.5%)し、続く12月3日(日)実施の第二次試験(プレゼンテーション+口頭試問)では受験者20人中15人が合格(合格率75.0%)した。難関試験を突破し、見事合格を果たした方々に受験後の感想と新年の抱負を語っていただいた。



## コンサル業務を通じて医療機関に貢献したい

磯崎 仁司 さん  
株式会社中国銀行  
営業統括部調査役

1 級の資格認定要件が改正され、医療機関の勤務経験がなくとも認定されるようになったことが、受験の大きなきっかけとなり、知識を再度整理し、さらに深める機会としてチャレンジしました。

第一次、第二次試験ともに、医療経営士として必要な知識だけでなく、それらの活かし方を問われたように思います。各種制度やトピックについて正しい情報を集め、問題点や課題について自分なりの意見や解決策を導き出せることが大切だと感じました。特に、第二次では、面接官の先生方からさまざまなアドバイスをいただき、まだまだ努力が必要であることを身につけられました。

人口減少と急速な高齢化が進むなかで、地域社会を守り発展させるという使命は、地方銀行も、地域の医療機関も同じであると考えています。医療なくして地域社会は成り立ちません。現在担当しているコンサルティング業務を通じて医療機関の経営課題解決に役立ちたいと思っています。



## 投資顧問や金融業界からでも挑戦するメリットは大きい

謙山 哲史 さん  
スパークス・アセット・トラスト&  
マネジメント株式会社 代表取締役社長

不動産ファンドを通じて医療施設の開発や、老人ホームの投資を行うなかで、医療経営に関する知識が不可欠と考え、医療経営士3級を取得。より経営者の視点で事業を捉える必要性を痛感し1級に挑戦しました。

第一次試験では、解答を的確に短文でまとめることにこだわりました。第二次試験のプレゼンテーションは説明時間が限られているため、医療経営に関する課題(問題)に対する確に、明確に提案・提言を行うことを心掛けました。

1級を目指すなかで医療知識がより深まり、政策や制度の変更・将来動向についても意識するようになり、実務でも役立つケースが増えたと思います。医療経営を陰で支える人材として、投資顧問業や金融業界からでも挑戦するメリットは大きいと思います。不動産ファンドの組成・運営を行う立場から、老朽化した病院・診療所の建て替えや、高機能な医療施設、複合施設を作るために学んだ知識を活かしていきたいと考えています。



## 資格取得で得た知見を政策提言に活かす

大西 達夫 さん  
MLIP(エムリップ)経営法律事務所  
弁護士・弁理士

「中 村塾」での議論を通じ、医療関連の法務・知財業務の適切な対応のためにも医療経営の課題解決策を提案できる能力が不可欠と感じました。2014年の2級取得後、業務の都合で期間が空きましたが、資格認定要件の改正もあり、1級挑戦を決意しました。

第一次、第二次試験ともに、個々の病院の生き残り策を地域包括ケアや同時改定といった医療政策全体の流れのなかで位置付けつつ分析・立案・説明する能力が問われたように思います。1級取得の過程で、医療経営を複眼的視野で捉え、さらに自分の言葉で説明するスキルの基礎を築きました。テキストで得られる知識や方法論は、医療経営以外の分野でもサービス向上に役立ちます。

今後は1級資格を持つ法曹資格者として、特に再生医療の実用化、医療ツーリズム等の分野で医療機関等の支援に取り組むとともに、現在参加中の厚労省政策評価有識者会議等の場で、医療政策全体に影響を与える提言に医療経営士の知見を活用したいと思っています。



## 漫然と業務をこなすだけでは10年後、20年後の未来はない

井出 宗則 さん  
前橋赤十字病院  
病理診断科部長

医療経営はルールに基づくゲームと考え、現況の把握とそのルールの成り立ちや変更点を理解することが有用であると思い、1級に挑戦しました。また、粛々と自分の業務をこなすだけでは10年後、20年後の未来はないと考えていたことも受験の動機です。

長ゼミに参加し演習を繰り返したことは、第一次試験で役立ちました。経理や会計の知識は乏しかったのですが、大きな不安を感じることなく解答できました。第二次試験のプレゼン対策で他の方の意見を聞いたとき、立場によって論理展開の前提条件が大きく異なることを改めて感じました。試験勉強は自分が社会に何を還元できるかを考えながら取り組むと負担が軽減されます。

私は経営幹部ではないため、経営に直接関わることはできませんが、「職員の声」などの投書を通して、記録に残る形で院長との意見交換を行いたいと思います。また、所属部門の効率化、収支改善に資する活動を行い、その成果を他部門に広げたいと考えています。

全ては健康を願う人々のために  
**共創未来グループ**



〒761-8601  
香川県高松市田村町948番地  
TEL 087-867-2525  
FAX 087-867-2540  
http://www.web-koyo.co.jp/

最高の医療を地域に提供



**社会医療法人敬愛会**  
理事長 宮里 善次  
〒904-2195  
沖縄県沖縄市登川610番地  
☎098-939-1300  
FAX098-937-8699  
http://www.nakagami.or.jp/

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.



**岐阜赤十字病院**  
Japanese Red Cross Gifu Hospital

〒502-8511  
岐阜市岩倉町3丁目36番地  
TEL 058-231-2266  
FAX 058-233-7772  
URL http://www.gifu-med.jrc.or.jp/

いつも、いつでも、いつまでも。



クリニック開業サポート  
クリニック経営マネジメント  
プチ事務長  
複合型医療施設(医療モール)企画事業  
クリニック継承・相続サポート  
薬局開設運営サポート  
介護・福祉事業開設・運営サポート  
etc.

株式会社オールウェイズメディカル  
〒800-0025 福岡県北九州市門司区柳町二丁目7番10号  
代表取締役 田中 道隆  
080-2783-8708  
開業支援部 部長 島川 裕之  
090-5723-4988



オフィス結い  
OFFICE YUI

社会保険労務士法人  
オフィス結い  
神戸市中央区磯辺通1丁目1-18  
カサベラ国際プラザビル10F  
☎078-414-8385  
https://officeyui.or.jp

第5回1級合格者が語る新年の抱負

実践家としての使命を胸に激動の時代をリードしよう！



**部下や同僚の資格取得をサポートしていきたい**

**奥平和樹**さん  
社会医療法人敬愛会中頭病院  
経理課課長

**東** 京にて実施されていた1級取得に向けた勉強会へ参加する機会を得たこともあって、今回の試験を受験することを決意しました。

1級試験は3級、2級の択一式とは異なり、論述式およびプレゼン形式でした。課題に対して自分の考えをまとめ、表現することは大変でしたが、受験することで考える力やアウトプットする力が向上し、成長できたと感じています。テキストを学習して得られる知識は多々ありますが、医療・介護の環境や国が進めている政策、人口推移など今後についての情報を集めること、理解することが大切だと感じました。毎回チェックしている協会メルマガが役立ちました。

今後は受験を通して学んだことを活かし、情報やさまざまな指標を提出して、法人運営の一助を担うことができるように努めていきます。また、当法人は法人正会員であるため、一人でも多くの職員が試験に合格できるようサポートしていきたいです。



**「知っている」だけでなく「表現する」力が不可欠**

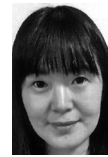
**奥田晋介**さん  
全国厚生農業協同組合連合会  
経営支援部経営支援グループ

**医** 療経営に関する知識を深めたいと思い、学習を進めていくうちに、ステップアップとして1級受験を考えるようになりました。

第一次試験は限られた時間内に自分の考えをまとめ、決められた文字数で論述する点が難しく、第二次試験は医療の制度・政策などを踏まえた経営戦略を考え、いかに自分の言葉で説明し、伝えるかという点に苦慮しました。

1級試験の合格には、知識として「知っている」というだけでなく、自分の考えを整理し、「表現する」力が重要だと感じました。試験を通じて、医療経営に関する知識を体系的に学び、考え、プレゼンする機会を得られたことは、とても貴重な経験となりました。

今後は学んだ知識を活用し、実践の場で活かしていきたいと思います。また、医療経営士の方々との人脈を拡げていけたらと思っています。



**行動変容につながる記事で医療業界の最適化に貢献したい**

**岡部聡子**さん  
株式会社エムステージ  
メディア開発室室長

**医** 師向けメディアを運営する編集者として、医療経営に関わる広範かつ深い知識を得ることで、医師個人のキャリア選択やスキルアップはもちろん、医療機関・医療業界全体の最適化にも役立つ密度の濃い情報発信を行えるようになりたいと思ったため受験を決めました。

試験では単なる知識ではなく、それらを応用し、どう医療経営に活かすのかという実践力が試されました。大切なのは、「知っているか、否か」ではなく、医療業界の置かれた環境や課題を大局的に理解する視点と、自分なりの解釈、信念を持って戦略やアクションに落とし込む機動力で、「双方を兼ね備えよ」という強いメッセージを感じました。

メディアの編集を行う者として、医師や医療業界に関わる人の行動変容につながるような力のある記事を発信していきながら、医療経営士同士のヨコやナナメのつながりも積極的に作り、医療業界の最適化に貢献していきたいです。



**1級取得の過程で得たさまざまな出会いが刺激に**

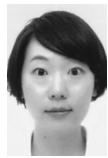
**宮木絵里**さん  
税理士法人山田&パートナーズ  
医療事業部マネージャー

**税** 理士として医療経営を体系的に学び、現場に即した実践力を身につけたいと思い、受験を決めました。

1級は医療経営に関する最新かつ広範な知識、経営課題に対する実務的な解決能力が求められる試験であり、想像以上に難しく感じた一方で、現場ではこうした能力が求められるのだということを改めて認識する良い機会になりました。

1級の受験を通して出会った医療現場や医療関連企業の方々との情報交換が自分にとって大変刺激となりました。ぜひ、多くの医療経営士の皆さんに1級合格を目指していただきたいと思っています。

医療機関を取り巻く状況は、年々厳しさを増しています。このような環境のなかで、今後は常に広い視野を持ち、税理士の立場から経営者や医療現場の方が安心して診療に取り組める環境づくりに貢献していきたいと考えています。



**医療機関の課題に寄り添いともにビジョンを実現するために**

**木島 梢**さん  
株式会社エムステージ  
営業企画室マネージャー

**弊** 社では経営視点に基づいた医療機関の採用支援、医師の転職支援を実現するため、医療経営士の資格取得に全社を挙げて取り組んできました。1級試験はより実践的な課題解決能力が身につくと思い、挑戦しました。

試験では、実務や資格取得の過程で得た知識を自分のなかで消化し、その知識を応用して医療機関の経営課題に取り組む思考力が問われました。特に第二次試験の課題は手強く苦勞しましたが、口頭試問で面接官の方からいただいたフィードバックが大変勉強になり、良い経験になりました。

医師紹介業を行う企業は年々増加していますが、これからの時代に求められるのは医療機関と並走し、ともにビジョンを実現するパートナーとなる企業だと思います。医療機関の抱える課題をともに解決していく力を身につけ、医療機関・医師の双方からコンサルタントの質で選ばれる企業を目指して尽力していきます。



**尻ごみすることなく挑戦すれば必ず道は拓ける！**

**加藤祐司**さん  
朝日大学歯学部附属村上記念病院  
事務部部长

**日** 本医療経営機構の研修を受講した際、スキルアップの必要性を再認識し、当時の所属職員に対しても経営知識を学ぶように勧めましたが、まずは率先垂範と思い、3級を取得。自身の業務に役立つと実感し、「行けるところまで行こう」という気持ちで1級に挑戦しました。

1級試験は最低限の知識と自身の考えを持っていけば、対応できると思います。テキストの巻数が多く、暗記重視の択一問題であった2級試験のほうが難しく感じました。ただ、第二次試験のプレゼンは苦勞しました。学習の過程で、今まで何となくイメージとして掴んでいた知識を体系的に整理できたことは1級取得の成果です。尻込みすることなく挑戦すれば道は拓けると思います。

知識を知識だけで終わらせるのではなく、迫り来る激変に向かって政策提言ができるよう精進したいと考えています。より一層、学習と情報収集に努め、アウトプットを増やしたいですね。



**solasto**  
あしたを元気に  
株式会社ソラスト

東京都港区港南1丁目7番18号  
A-PLACE品川東6階  
☎03-3450-2610  
www.solasto.co.jp

全ては健康を願う  
人々のために



代表取締役社長  
**河野修蔵**

広島県広島市西区商工センター  
5-1-1  
TEL:082-278-1912  
FAX:082-270-0866  
http://www.saywell.co.jp



**スルガ銀行**

変化をチャンスに！  
戦略コンサルティングから  
トレーニング、コーチングまで  
日本の最適な医療環境を目指して  
支援し続けます



**スリーロック株式会社**

東京都渋谷区西原3-6-5  
MH代々木上原3F  
TEL 03-5465-0367  
www.3rockconsulting.com



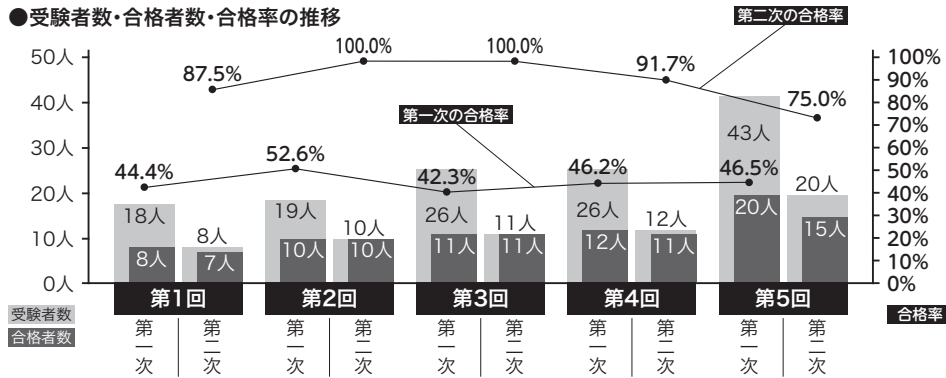
**株式会社恒和薬品**

福島県郡山市喜久田町  
卸一丁目46番地1  
TEL 024-959-6611

## 第5回「医療経営士1級」資格認定試験DATA

第1～5回試験までの累計合格者数は54人。合格者数や合格率の推移、勤務先別構成などは表の通り。第5回試験の受験者数増は、昨年6月の資格認定要件改正により医療機関の勤務経験がない方も1級取得が可能になったことが影響しているようだ。

### ●受験者数・合格者数・合格率の推移



### ●合格者の勤務先別構成

勤務先	第5回	第1～5回累計
病医院	6人	27人
医療関係企業	5人	11人
金融機関	2人	7人
その他(土業等)	2人	9人

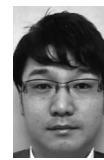
※勤務先は受験時のものです

### ●合格者の男女別構成

性別	第5回	第1～5回累計
男性	11人	47人
女性	4人	7人

### ●合格者の年齢別構成

年齢	第5回	第1～5回累計
30～39歳	7人	20人
40～49歳	5人	20人
50～59歳	3人	12人
60歳以上	0人	2人



### 最適な人材マッチングを通して医療機関の経営を支援する

安枝好之さん  
株式会社エムステージ  
営業企画室マーケティング担当

人材紹介会社に支払う紹介料が病院経営を圧迫しているとも言われる昨今、人材紹介会社は地位向上のために病院経営に関する知識を高め、これまで以上に最適な紹介を行う必要があると感じていました。それを実践する機会ととらえ、1級試験に挑戦しました。3級、2級と比べ、より高い戦略的思考と最新情報のキャッチアップが必要とされる試験でした。テキストを勉強するだけでは合格が難しく、普段から医療業界のニュースに触れ、医療業界について考えを巡らせておくことが大切だと感じました。

1級試験は経営戦略に重きが置かれているため、一般企業でも通用する知識と経験を得ることができます。これから1級合格を目指す方は、企業の経営戦略なども一緒に学ぶことも重要だと思います。

今後は企業で勤務する医療経営士として、医療機関の良きパートナーとなれる会社づくり、社員教育を進め、経営相談まで受けられるような会社を目指したいと考えています。

## COLUMN

### 1級に合格したら「医療経営指導士」になろう!

当協会では、2017年9月に「医療経営指導士」制度を創設しました。「医療経営指導士」の資格が付与される対象者は、「医療経営士1級」資格認定者で、協会に「医療経営指導士」の名称使用登録を行っている方です。今回合格された方を含め、たくさんの1級資格認定者の方からの登録申請をお待ちしています。詳しくは協会ホームページをご確認ください。

#### 「医療経営指導士」の職務およびメリット

- 「医療経営士」「医療経営指導士」の名称を使用して協会公認の試験対策講座、医療経営士関連講座等を主催できる
- 本紙『MMSニュース』をはじめとする協会発行物、HPなどで「医療経営指導士」として紹介
- 当協会からの講師依頼・斡旋 など

※合格者15人のうち13人の方からコメントをいただきました



### 収集した情報を分析し自分なりの展望を持つことが大事

吉丸智子さん  
株式会社エムステージ  
福岡支社社長

医療経営士は、医療経営だけでなく、組織マネジメントにも通じる部分があるため、業種に関わらず必要な知識や能力が身につく資格だと感じています。弊社のミッションである「持続可能な医療の未来をつくる」ためには、そうした能力が重要であると思い、1級受験を決めました。

1級合格には、日々発信される医療政策や関連施策、医療にも応用されるであろう技術革新などについて幅広い情報収集が必要で、収集した情報を分析し、自分なりの意見や疑問、展望などを持つ意識も欠かせません。第二次試験のプレゼンテーションに向けては、日々ロジカルシンキングを意識的に行い、具体的な戦略立案能力を磨いておくとよいでしょう。

1級取得で得た経験や知識をもとに、医師紹介エージェントとしての提案力・コンサル力を向上させ、管理職としてはマネジメントスキルを発揮し、社内教育などにも携われたらと思っています。



### 自分の考えや意見を伝える技術が必要

山崎真一さん  
東海大学医学部付属病院  
診療技術部臨床検査技術科係長

3級、2級と取得するなかで、医療経営に関する基礎知識や医療経営を考えるうえで必要な情報の範囲、資料の入手と読み解き方について学びました。この学びを活かすため、さらなるステップアップが必要と考え、1級にチャレンジしました。

第一次試験は、テキストベースの知識の習得度と資料を読み解く基礎能力を測る意味合いが大きかったと思います。第二次試験では設問の諸条件を自ら設定することで、より実践的なプレゼンテーションスキルが求められました。

1級試験合格には知識だけではなく、情報を活用するスキルが必要です。すなわち、エビデンスに基づいた自分の考えを「伝える」技術が不可欠であり、こうした能力は日々の業務にも役立てることができそうです。

今後は1級合格者や合格を目指す方々と情報共有を図り、互いの知識やスキルを高めていきたいと考えています。

第5回1級合格者が語る新年の抱負  
実践家としての使命を胸に激動の時代をリードしよう!

医療の未来を支えます



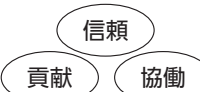
弁護士法人TLEO  
虎ノ門法律経済事務所  
since1972

東京本店 医療法務チーム  
代表弁護士 千賀修一

〒105-0003 東京都港区  
西新橋一丁目20番3号  
虎ノ門法曹ビル9階  
TEL:03-5501-2461  
http://www.t-leo.com



独立行政法人国立病院機構  
栃木医療センター



〒320-8580 栃木県宇都宮市  
中戸祭1丁目10番37号  
TEL:028-622-5241(代表)  
http://www.tochigi-mc.jp/

全ては健康を願う  
人々のために



代表取締役社長  
枝廣 弘巳

〒155-8655  
東京都世田谷区代沢5-2-1  
☎03-3419-7811  
http://www.tohoyk.co.jp/

医療に特化した  
会計事務所ならではの  
会計税務を提供します



新宿ミライナタワー事務所  
東京都新宿区新宿4-1-6  
JR新宿ミライナタワー28階  
☎0120-016-705  
http://www.ht-tax.or.jp

バハ未  
ン | 来  
クモへ  
ニ |



大東銀行

取締役社長  
鈴木孝雄

福島県郡山市中町19番1号  
TEL 024-925-1111

TOPICS

医療経営士3級・角田圭雄氏が書籍『MBA的医療経営』を出版



角田圭雄

●すみだよしお 医師、博士(医学)、MBA(医療経営学修士)、愛知医科大学内科学講座肝胆膵内科学准教授(特任)、一般社団法人日本医療戦略研究センター代表理事、医療経営士3級

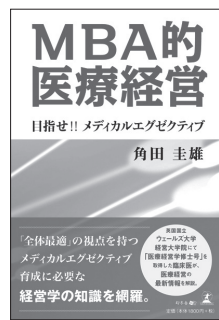
2017年12月、医療経営士3級の角田圭雄氏が書籍『MBA的医療経営 目指せ!!メディカルエグゼクティブ』(幻冬舎刊)を出版した。

角田氏は、臨床医(肝臓

専門医)として一般病院に勤務していたころ、経営改善委員会の副委員長に任じられたことをきっかけに、英国国立ウェールズ大学経営大学院日本語プログラムに入学し、本格的に経営学を学び始めた。MBA修士論文執筆中に医療経営士3級を取得。現在は大学病院の医学部教員として教育や臨床、研究に専念している。多くの医療関係者に医療経営を学ぶことの重要性や楽しさを実感してほしいという気持ちから、今回の出版に至ったという。

書籍は全3部構成。第1

部は古典から最新まで経営戦略論を網羅し、企業経営と医療経営の共通点と相違点を明らかに



『MBA的医療経営 目指せ!!メディカルエグゼクティブ』  
◆定価(本体1,800円+税)  
◆四六判・並製、268頁  
◆幻冬舎刊

している。第Ⅱ部はモチベーション論やリーダーシップ論など人と組織の問題を取り上げ、第Ⅲ部は医療マネジメントの実践と今後の医療経営の課題や展望について論じた。

副題になっている「メディカルエグゼクティブ」とは、医療においてリーダーとしての実行力を備えた人材のことで、角田氏は、AI、IoTなど新しいテクノロジーの登場で人材のコモディティ化(高付加価値を持っていた商品などの市場価値が低下し、一般化すること)が進むなか、医療経営においてもエグゼクティブな視点を持った医療者の養成が必須だと指摘している。

経営学の基本的な知識を理解しやすくまとめた本書。ぜひ一読を!

支部NEWS

関東支部

石井先生と語ろう♪ W改定カフェ

診療報酬・介護報酬W改定を受けて医療経営士は何をすべきか

経営人材としての役割をカフェ形式で議論!

関東支部では、2017年12月20日(水)に多摩大学医療・介護ソリューション研究所フェローの石井富美氏が講師を務め、「石井先生と語ろう♪W改定カフェ」を開催。診療報酬・介護報酬の改定率が決まり、各論の議論が大詰めを迎えるなか、改定のポイントや改定内容に隠されたメッセージを読み解くとともに、改定を受けて医療経営士が自組織で何をすべきか、カフェ形式で議論しました。

第1回W改定カフェのテーマは「改定のポイントと経営士の役割」。石井

氏は2018年度診療報酬・介護報酬改定を「地域包括ケア大改定」と位置づけたうえで、「今回の改定は、これまで以上に地域包括ケアシステムを実現させるための仕組みをつくっていく内容となる。システムの“メインの輪の外”に位置づけられている病院は、どのように“住まい”にかかわっていくかが問われる。これまで院内にいた専門職が、どのように外に飛び出していく必要がある」と話し、▽入退院支援、▽ケアマネジャーとの連携、▽病棟再編——などについて解説しました。

1月17日(水)には、「医療介護の連携」をテーマに、第2回W改定カ

フェを開催。医療介護の連携体制づくりについて、医療機関と介護事業所双方の視点から検討しました。



第1回W改定カフェ。改定のポイントを学びながら、経営人材としての役割を考えた

医療と共に生きる。



札幌市中央区北1条西5丁目  
2番地興銀ビル9F  
☎011-242-8611  
URL: http://www.mediwel.net

手と手・心と心が触れ合う  
“まごころ”ケア



医療法人社団 奉志会

大西 奉文

兵庫県加古川市平岡町新在家  
2333-2  
☎079-456-6811  
FAX079-456-6812  
http://www.hoshikai.or.jp/

病院経営の  
最新情報を  
提供いたします

東日本  
税理士法人

東京都新宿区矢来町75番地  
☎03-3513-7622  
FAX:03-3513-7623  
www.higashinihon.ne.jp/

ビジネスの能力と  
薬の知識を併せ持つ  
人材を育成



医療ビジネス薬科学科

学長 丁宗鐵

東京都文京区湯島3-15-9  
☎03-5812-9011  
FAX 03-5812-9017  
http://www.nihonyakka.jp/

医療と福祉の  
トータルサービス  
カンパニー



株式会社 日医リース

東京都品川区西五反田1-3-8  
☎03-3490-8641(代表)  
FAX:03-3490-8646  
www.nichii-lease.com/

事務局 掲示板

～日本医療経営実践協会からのお知らせ～

第23回「医療経営士3級」  
資格認定試験のエントリー受付中

医療経営士の皆さま、新年明けましておめでとうございます。今年も本紙をはじめ、会員情報誌『理論と実践』やメールマガジン、ホームページ等を通して、皆さまに有益な情報を提供してまいります。

3月18日(日)に実施する第23回「医療経営士3級」資格認定試験の受験エントリーを受付中です。エントリーの締切は2月1日(木)まで。職場に受験者が複数いる場合は団体受験の申込を付けており、受験料の請求、受験結果通知、合格証は受験者全員分を団体担当者へ送付します。すでに本協会会員の方は、それぞれ所属先で試験のご案内をお願いいたします。

助成総額1,000万円！  
第1回「医療経営に関する研究助成」  
2月1日(木)より申請受付スタート

本紙1月号で既報のとおり、本協会では新たに「医療経営に関する研究助成(指定課題研究助成)」事業をスタートします。第1回(2018年度)の指定課題は「医師・看護師等の働き方改革」。助成対象者は医療経営士および医療経営に携わる個人・グループです。申請期間は2月1日(木)～3月31日(土)。

申請方法や資料請求等の具体的な手続きなど、詳細は本協会ホームページをご確認ください。皆さまからのご応募をお待ちしています。

支部活動に参加してレベルアップを図ろう！

PICK UP 研究会

2/17 関西支部

経営人材としての総合力を高める  
「石井ゼミ」第1回(全4回)

関西支部では、多摩大学医療・介護ソリューション研究所フェローの石井富美氏を講師に迎え、各支部で好評の「石井ゼミ」を全4回で開催する。

各回のテーマは「経営企画部門の役割と求められるスキル」「データの戦略的活用法」「社会保障政策の読み方、活かし方」「広報戦略とマーケティング」。「わかる」を「できる」にする4つのメソッドで「一歩先を行く」医療経営士を目指す。

- 日時  
2月17日(土)、3月10日(土)、  
4月21日(土)、5月19日(土)  
各回14:00～17:00
- 会場  
上田公認会計士事務所セミナールーム  
(大阪市中央区)
- 参加費(全4回、税込)  
会員:10,000円/一般:15,000円
- お問い合わせ先  
日本医療経営実践協会関西支部  
TEL:06-7660-1761(担当:喜津木)

2/25 関東(東北支局)

2025年に向けた経営課題解決のための“次の一手”が見えてくる!

2018年度診療報酬・介護報酬同時改定の  
論点整理と具体的な戦略策定

2025年の改革シナリオに向けて加速する医療・介護の一体改革。その方向性を具現化したものが2018年度診療報酬・介護報酬のW改定と言える。研究会では、千葉大学医学部附属病院副院長・病院長企画室長の井上貴裕氏を講師に迎え、改定のねらいや病棟機能別の戦術など、病院経営の最前線を担う医療経営士が押さえておきたいポイントを解説する。参加者全員に井上氏の最新刊をプレゼント!

- 日時  
2月25日(日)14:00～16:00
- 会場  
PARM-CITY131  
貸会議室4G(宮城県仙台市)
- 参加費(税込)  
会員:5,000円/一般:8,000円
- お問い合わせ先  
日本医療経営実践協会関東支部東北支局  
TEL:022-281-8536(担当:浅石)

日本医療経営実践協会 支部研究会スケジュール

開催日	開催支部	テーマ	講師
2月10日(土)	東海	第11回静岡東部医療経営研究会 「仕事で生かす精神科の知識」	星野正和氏(三島森田病院看護副看護部長) / 内山彰氏(三島森田病院医師森田療法学会理事) ほか
2月16日(金)	九州	福岡県南部医療経営交流会 第1回 「2018年度診療報酬改定にむけて」	橋爪章氏(日本医療経営実践協会九州支部支部長) / 津留大悟氏(医療法人CLSすがはら)
2月17日(土)	関西	経営人材としての総合力を高める「石井ゼミ」第1回(全4回)	石井富美氏(超高齢社会健康・医療・くらし研究所主任研究員、多摩大学医療・介護ソリューション研究所フェロー)
2月23日(金)	北海道	“惑星直列”観察ツアー 第5回(全6回)	神内秀之介氏(NB lab代表)
	関東	第4回東京研究会 Pepper がもたらす医療現場での“融合”	山下尚子氏(医療法人徳洲会大和徳洲会事務部、前・医療法人沖繩徳洲会湘南厚木病院経営企画室) / 藤原大氏(医療法人沖繩徳洲会湘南厚木病院医事課)
2月24日(土)	九州	継続研修と議論で実力をつける 現場の経営力を高める「藤井塾」	藤井将志氏(特定医療法人谷田会谷田病院事務部長)
2月25日(日)	関東(東北支局)	2025年に向けた経営課題解決のための“次の一手”が見えてくる! 2018年度診療報酬・介護報酬同時改定の論点整理と具体的な戦略策定	井上貴裕氏(千葉大学医学部附属病院副院長・病院長企画室長・特任教授、日本赤十字社本社医療施設教育施設アドバイザー)

※日程等は変更になる場合があります。詳細は協会ホームページをご確認ください。

3/10±  
開催決定!!

『最新医療経営フェイズ・スリー』  
創刊400号特別フォーラム

東北医療の明日を考える

激変期を迎えた医療界では、地域の実情に見合った医療体制の構築が重視され、個々の医療機関も新たな事業運営が求められています。当フォーラムでは、行政担当官や先進的な取り組みを進める病院の経営者の方にご登壇いただき、地域医療の現状と政策の方向性、医療機関が担うべき役割など、これからの東北医療について考察します。

開催概要

- ▶開催日: 3月10日(土)10:00～16:30(開場9:30)
- ▶会場: TKPガーデンシティ仙台13階(13A)(宮城県仙台市青葉区中央1-3-1)
- ▶参加費: ①会員・定期購読者5,000円(税込)  
②一般8,000円(税込)  
③『最新医療経営フェイズ・スリー』定期購読パック17,000円(税込)
- ※会員とは医療経営士、介護福祉経営士、栄養経営士。定期購読者とは『最新医療経営フェイズ・スリー』『クリニックばんぶう』『月刊医療経営士』の定期購読者
- ▶主催: 日本医療企画 ▶後援: 日本医療経営実践協会 ほか

- 第1部 基調講演「地域医療政策の展望」  
佐藤敏信氏(久留米大学特命教授[医療政策担当]、元厚生労働省健康局長、元保険局医療課長、医系技官)
- 第2部 特別講演「診療・介護報酬改定の展望」  
湯原淳平氏(株式会社グローバルヘルスコンサルティング・ジャパン マネージャー、社会福祉法人こうほうえん経営支援室長)
- 第3部 シンポジウム「地域医療を担う病院の今後の戦略と連携」  
佐藤俊男氏(地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構理事)  
加藤章信氏(盛岡市立病院院長)  
島田 薫氏(医療法人双山会森岳温泉病院理事長・院長)  
新藤 哲氏(医療法人ならの杜理事長)



「介護福祉分野の経営」を担う  
「介護福祉経営士」  
の育成と資質向上をめざします

一般社団法人  
日本介護福祉  
経営人材教育協会

東京都千代田区神田東松下町17  
もとみやビル3F  
☎03-3256-0571 www.NKFK.jp

【お問い合わせ】 株式会社日本医療企画 担当:三浦/浅石 ☎022-281-8536

詳細は➡ 日本医療企画 検索